

# 授業力向上のための チェック20



## 日々の授業を大切に

一学期が終わりました。新採用の先生方も、リズムをつかんだのではないのでしょうか。二学期は、大きな行事もあるでしょう。そんな時こそ、日々の授業を大切にして、授業力を上げましょう。授業力を上げるには、教材研究をしっかりとって、授業の見通しを立てることが第一です。

## その日ぐらしからの脱却

前の日の授業が終わって、次の日の準備をする…。そんな「その日ぐらし」は、時間の無駄ではないでしょうか。授業の準備は、単元ごとにまとめてする、あるいは一週間分まとめてするのが効率的です。そして、前日には細かい修正だけをするのです。

とはいえ、総合的な学習の時間や社会、生活などは自分だけでは見通しが立てにくい教科です。まずは国語と算数から、教材研究をして授業の見通しをたててみましょう。またまった時間のとれる週末や休日がおすすめてです。週案を書くのに合わせてもよいでしょう。二学期中に「その日ぐらし」から抜け出せれば、なかなかのものです。

## 指導書を見ないでイメージする

教科書の教材研究をする時には、最初に指導書は見えてはいけません。最初は教科書の中身を見ます。次に見るのは、年間指導計画です。何時間扱いなのか、次の単元はどんなものなのか、それらを知った上で、単元の見通

しをたてていくのです。「こんな感じで進めていこう」というイメージがはっきりできてから、指導書を見ましょう。

たとえば算数の「数と計算」領域の単元であれば、教科書を見て、新しい計算のやり方を何時間ぐらいでやるのか、習熟はどうするのか、教具はどうするのか、プリントは使うのか、などなど、いろいろとイメージしてみましょう。その中で、子どもがつまりきやすい所まで考えられれば、しっかりと授業計画を立てることができます。

## 実際にやってみる

体育など、実技をとまなう教科では、実際に自分でやってみるのが一番の教材研究です。「こつもりふりおり」という技があります。私は原理はわかっていたのですが、できませんでした。



それいけ!

# 新米先生

子どもに教えることができるように、放課後の時間などを使って、少しずつ練習すると、三回目ぐらいにできるようになります。練習の中で、首の使い方の感覚や、胴体の部分の使い方の感覚など、いろいろなコツをつかむことができました。

「わかる」と「できる」は別のことです。教師は子どもたちの「できる」をサポートしてあげないといけません。

## 先輩の先生方に聞く

教材研究をしていると、疑問点がたくさん出てきます。このような時に、先輩の先生方に聞くのは、授業力アップの近道です。けれども、漠然と「大きな数なんですけど…」などと、質問してはいけません。もっと、具体的にポイントをしぼって「大きな数を書く問題で、『一億三千万』のように0が途中に出てくるところが、難しいのですが…」というふうに質問しましょう。

こちらが、あまりにも漠然としていると、先輩の先生方も抽象的な答えしかできません。そうではなくて、ある程度教材研究をして、その上でわからないこと、わかったことを聞きましょう。すると、より具体的・実践的な答えがもらえ、さらに理解が進みます。

## 土日も勉強に行く

土日いろいろな場所で、教材研究の勉強会が行われています。中には有料のものもあります。お金を出して勉強するのは敷居が高

いですが、その分、非常に熱心な先生方が集まっています。ぜひ、一度行ってみてください。

## 研究授業をする

研究授業は大変ですが、やればやった分だけ、授業力が上がります。チャンスがあったら、どんな立候補しましょう。私自身も、初めて研究授業をした時、自分の授業について先輩の先生方が一生懸命アドバイスをしてくれる姿に、感動したことを覚えています。

## 「縁」を大切に

授業力を向上させてくれるのは、多くの先生方との「縁」です。授業を見てくれたり、アドバイスしてくれたり、研究会を紹介してくれたら?。「自分は体育が専門だから、あの先生には教わらない」では、もったいない話です。学ぶ姿勢を持って、多くの先生方と接してみましょう。

## いくつチェックがつきますか?

今回のポイントを、チェック表にしました。授業力アップに取り組んでいるか、チェックしてみましょう。

- |  |  |
|--|--|
| 1) どの教科でも教材研究をしている。 . . . . . <input type="checkbox"/>   | 11) 実技・実験を、やってみている。 . . . . . <input type="checkbox"/>                 |
| 2) 単元ごとに教材研究をしている。 . . . . . <input type="checkbox"/>    | 12) 子どものつまずきやすいポイントをおさえている。 <input type="checkbox"/>                   |
| 3) 教材研究の時間をまとめてとっている。 . . . . . <input type="checkbox"/> | 13) 先輩の先生への質問は、ある程度、教材研究をしてからにしている。 . . . . . <input type="checkbox"/> |
| 4) 忙しいことを言い訳に教材研究を怠っていない。 <input type="checkbox"/>       | 14) となりのクラスでは、どの教科がどこまで進んでいるか知っている。 . . . . . <input type="checkbox"/> |
| 5) 日常生活の中でも授業に使えるものを探している。 <input type="checkbox"/>      | 15) 研究会・勉強会に参加している。 . . . . . <input type="checkbox"/>                 |
| 6) 単元全体をイメージしている。 . . . . . <input type="checkbox"/>     | 16) 初任者研修や校内研の研究授業に立候補した。 <input type="checkbox"/>                     |
| 7) 単元を何時間で扱うか、初めに考えている。 <input type="checkbox"/>         | 17) 研究授業に向けて、勉強を始めている。 . . . . . <input type="checkbox"/>              |
| 8) 年間指導計画をしっかり見ている。 . . . . . <input type="checkbox"/>   | 18) 一人一人の子どもの実態を把握しようとしている。 <input type="checkbox"/>                   |
| 9) 既習事項・前単元を確認している。 . . . . . <input type="checkbox"/>   | 19) 全ての先生から学ぼうとしている。 . . . . . <input type="checkbox"/>                |
| 10) 発展事項・次単元を把握している。 . . . . . <input type="checkbox"/>  | 20) 常に元気な状態で、子どもの前に立っている。 <input type="checkbox"/>                     |